

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	コラボいなぎ放課後等デイサービス			
○保護者評価実施期間	令和7年10月15日 ~ 令和7年11月30日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	53人	(回答者数)	41人
○従業者評価実施期間	令和7年10月15日 ~ 令和7年11月30日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数)	6人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年12月10日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・利用児一人ひとりに合わせた支援を実施しています。 ・地域資源を利用した活動内容を提供しています。 ・保護者の方との情報共有を大切にしています。	<ul style="list-style-type: none"> 曜日に合わせた活動内容を提供しています。 個々に合わせた支援計画を作成しています。 個々に合わせた活動内容だけではなく、『楽しい』と思える活動を提供しています。 <ul style="list-style-type: none"> 近隣の様々な公園や町田市子どもセンターつるっこ（児童館）などの公共機関を利用し、地域交流や社会のルールの意識等に繋げています。 短縮授業や学校休校日は、レストラン外食、おやつの買い物、プラネタリウムなどの外出する機会を多く取り、社会への参加だけではなく余暇の拡がりに繋がるように心がけています。 <ul style="list-style-type: none"> コドモニアブリの連絡帳だけではなく、帰りの送迎時に直接保護者の方とお話し、一日の振り返りをお伝えするように心がけています。 	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりが『楽しい』と思える活動内容の提供だけではなく、主体的な参加に繋がるような活動内容を提供してまいります。 職員研修等を通して、より深い視点でアセスメントし、支援計画を作成してまいります。 同法人内の放課後等デイサービスの事業所と情報共有する機会を設け、活動内容の幅を広げてまいります。 <ul style="list-style-type: none"> 近隣の公園を積極的に活用し、自由に遊ぶ中で、お互いの認知を深め、交流の機会を設けてまいります。 児童館や買い物等では、お子さんが直接職員や店員とやり取りする機会を設け、自立に向けた取り組みに繋げてまいります。 外出先を広げ、様々な経験、余暇の拡がりに繋がるように取り組んでまいります。 <ul style="list-style-type: none"> 保護者からの相談をお受けした際は、送迎時やコドモニアブリ内で丁寧に返答し、より相談しやすい環境作りを意識してまいります。
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・各種マニュアルの作成はしていますが、保護者への周知ができていません。	・各種マニュアルの整備はできましたが、安全計画以外は保護者への周知ができていませんでした。	・作成した各種マニュアルは順次コドモニアブリの資料室に公開し、周知してまいります。
2	・保護者学習会の開催、研修の情報提供ができていません。	・年齢層が幅広く、将来の進路もそれぞれ違うため、研修内容を絞ることが難しく、学習会の開催はできていません。	・同法人内の研修だけではなく、それ以外の研修などの情報を集め、情報提供に務めてまいります。
3	・非常勤職員への情報共有ができていません。	・出勤日数が少ない、出勤時間は療育時間内の為共有する時間が等の理由から、全ての情報を共有できていませんでした。	・面談記録や会議報告書など全ての記録は回覧形式で共有していましたが、確認する時間が取れないため、虐待研修の内容などは、個々に資料を配布し情報共有に努めてまいります。